

沖縄カトリック中学高等学校  
学校通信

# 野ばら 5・6月号

発行  
沖縄カトリック中学高等学校  
〒901-2215  
宜野湾市真栄原3-16-1  
TEL098-897-3300  
<http://www.catholic-okinawa.ed.jp/>  
2020年5月21日(木)

## 生きる力を伝える

校長 夏見隆晴

私たちの学校が、生徒の皆さんに学んでもらいたいことは、「自らの力で生きる」ということです。では、それはどういう事か、世間で言われている事と、どのように重なり、どのように異なっているのか、と問われるのは必定なので、わたし自身も考えてみたい、と思います。わたし自身はイエス・キリストを信じる者として、父なる神によって生かされているという事を信じて、日々を生きております。自分の命は神から頂いたものであり、それ故に、生ある限り、神様の思いを大切にしなければならぬ、とも考えております。

私が主イエス・キリストと出会い、キリスト教徒として生きることが出来ているのは、中学時代にお世話になった二人の英語の先生との出会いでした。御二方は共にキリスト教信者で、日曜日には、礼拝に通われていたご様子でした。この二人の先生のお陰で、私自身も、教師への道を歩むことができたのだ、と感謝しながら歩んできた道を振り返り、懐かしく思い出しております。御二方とも、本気で私たちに学力を付けること、それがご自身の仕事であり、生きがいであるという事を、感じさせてくれたお方でした。

中高時代の私は未だ幼さの方が強かったのか、休日には蝶やトンボを求めて、山歩きに没頭していました。それでも末っ子の私は、生まれた家を、何時かは出て行く運命にあるという事も良く解っていましたので、大学にも進学しなければならぬ、ということも自覚しておりました。そのために中学高校時代を、どのように送る必要があるかも解っていた積もりでした。それに両親も、末っ子の私が、将来自分の力で食べて行けるようにと考えてくれていたので、私立の一貫校へ中学から通わせてくれました。

今、当時を思い出し、本気で一生懸命に教えていただいた諸先生方の熱意と思いを、もっと理解し、忠実にその教えに従い勉強をしておけばよかった、というのが今の私の正直な思いです。また当時、私は考え方が甘かった、というのが私の偽らざる思いであります。それでも、あの中高時代があったから、立派に人として生きよう、と思いなおし、また学び続けることができたのでしょう。学び続けているという自負を持って生きていれば、その者に対して、神も導きと救いの手を差し伸べてくださる、と信じているのです。

今回、お伝えしたかった事は、人は誰もが、神から与えられた隣人、その人を大切にすることによって、自分の成長を遂げられるという事です。隣人の語る言葉に耳を傾け、多くを学び、成長する必要があるのです。隣人に耳を傾けること、即ち「良い耳を持つ」ように努めることが出来れば、人間としての判断も深まり、成長の一步を、さらに歩み出せるということです。私たちが人々の中で、良く生きていくためには、先ず多くの人達から、沢山の事を学ぶのです。人は人から学びながら、永遠の神の教えへと至るのです。

# 正しく恐れて備えよう

友寄加奈恵

COVID-19 感染防止のための休校が3月に2週間、そして4月6日からと続きました。生徒の皆さん、保護者の皆様、いかがお過ごしでしたか。学校では休校期間中に生徒の皆さんが安全に安心して学校生活を再開するには何をしたら良いかを考え準備してきました。WHO や文部科学省の発表を参考にしながらも、私たちの学校生活を具体的に話し合いました。手洗い励行やマスク着用に加えて、しばらくは毎朝の聖歌も心の中で、というように。また、次の3つはこれからの取り組みです。

## 1 「おはようピッ」

家庭での検温をお願いし、さらに登校時に非接触型体温計で検温をします。これまで朝の登校指導は交通安全を目的に行ってきましたが、今は生徒一人ひとりへ朝の声かけで心と体の健康確認を、と話し合いました。そのための「ピッ」です。

## 2 「安心のサッサッ」

習熟度別授業や選択科目など、本校では教室移動が1日の中で何度かあります。自分の座席以外に座ること、座られることに不安を感じる生徒があって当然の状況だと考えています。自席以外での授業において、毎授業後、台所用漂白剤を薄めた消毒液で机と椅子の持ち手を拭いていきます。名付けて「安心のサッサッ」です。

## 3 「人権教育」

非常事態宣言を過ごしてきた私たちは皆、子どもも大人も非常時の心理状態にありました。不安や不信感、怒り、イライラする、はしゃぐ、集中が続かない等々です。保健室を中心に心の状態の知識を共有し、生徒の皆さんにも伝えていくことにしています。休校中に行った Webでのストレスチェックはすぐに100件以上の回答が寄せられ、心理的ケアへの関心の高さや必要性を実感いたしました。自分自身の心の状態に関心を持ち自分自身を大切にすること、それと同じように他者を思いやること、つまり、人権教育を丁寧に行っていく時だと話し合いました。

学校再開に向けて感染症を正しく恐れ備えてきました。ミッション・スクールらしくいつも神様に祈り感謝しながら、生徒の皆さんや保護者の方々と一緒にアイデアを出し合いこの時期を乗り越えていきたいと思います。





## 5月の行事



1日(金)	学園創立記念日	
2日(土)	学園の休日	
3日(日)	憲法記念日	
4日(月)	みどりの日	
5日(火)	こどもの日	
6日(水)	振替休日	
21日(木)	学校開始 分散登校①(入学式・オリエンテーション)	
22日(金)	学校開始 分散登校②(オリエンテーションなど)	
25日(月)	通常授業全校開始(45分授業) ~30日(土)まで	
29日(金)	1~3年学力推進模試①/4~6年スタディーサポート①	
30日(土)	各学年火曜日の時間割	



## 6月の行事



3日(水)	職員会議、カウンセラー来校日①
4日(木)	進研模試②(6年・終日)
5日(金)	カウンセラー来校日②
6日(土)	総合/PUP②/午後授業 基礎・小論模試(放・希)
11日(木)	カウンセラー来校日③
13日(土)	各学年水曜日の時間割
17日(水)	第1回定期試験 中学校6/18まで・高校6/19まで カウンセラー来校日④
23日(火)	慰霊の日 午前:平和学習/午後:通常授業
24日(水)	慰霊の日振替休日
26日(金)	カウンセラー来校日⑤

※5月30日(土)・6月6日(土)・13日(土)・23日(火)は7校時までの授業となります。詳しくは別紙にてご確認ください。